

2014年3月期 (2013年4月 ~ 2014年3月)

決算説明資料

2014年5月19日
株式会社 光通信

証券コード：9435

HIKARI TSUSHIN, INC. ALL RIGHTS RESERVED.

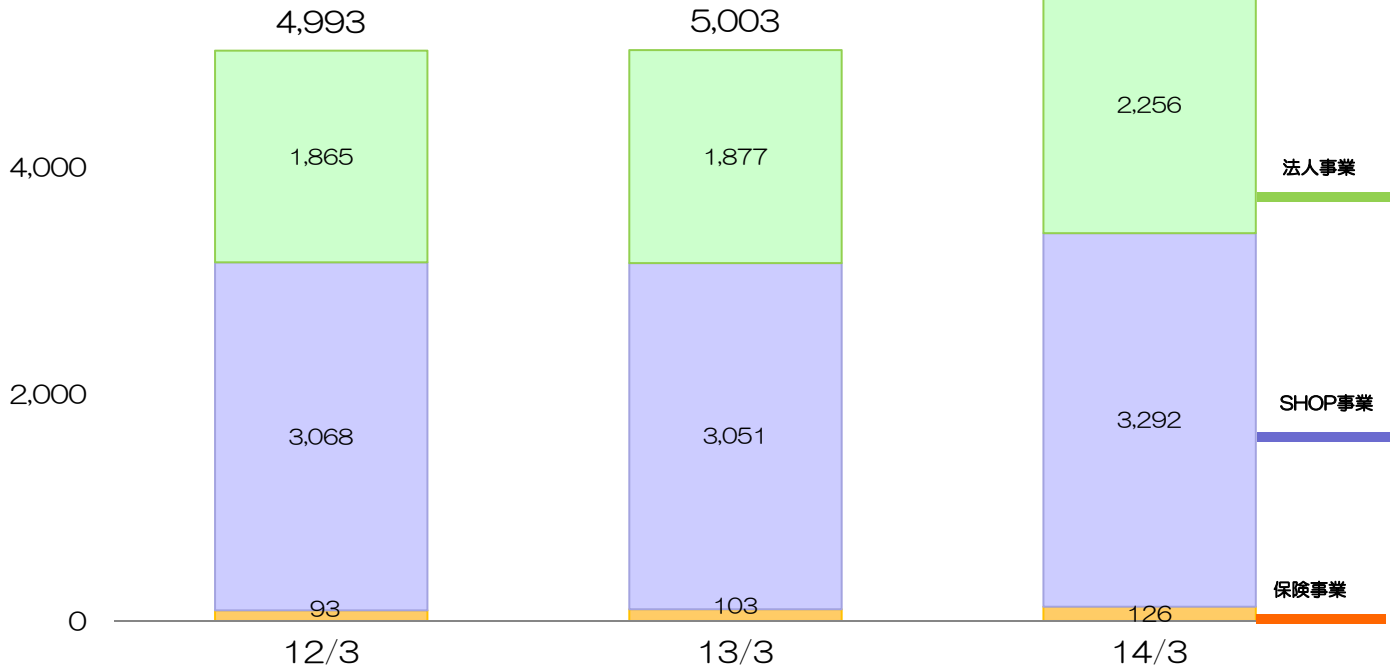
連結決算概況

(億円)	2013/3	2014/3	増減	前年同期比
売上高	5,003	5,651	+648	113%
営業利益	246	317	+71	129%
経常利益	272	397	+125	146%
当期純利益	169	293	+124	174%
1株当たり 当期純利益 (円)	343.15	623.71	+280.56	182%

連結売上高

(億円)

6,000



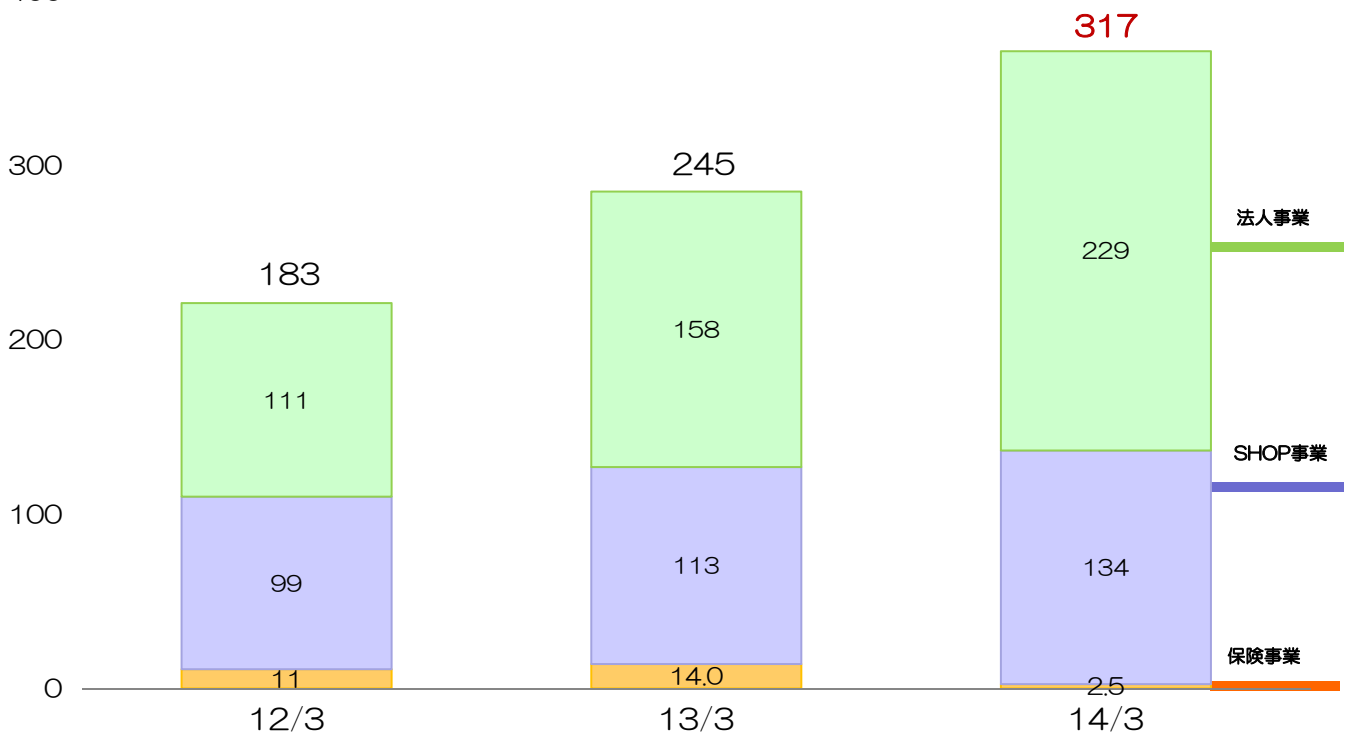
12/3、13/3に「メディア広告事業」を含んでいます。

2

連結営業利益

(億円)

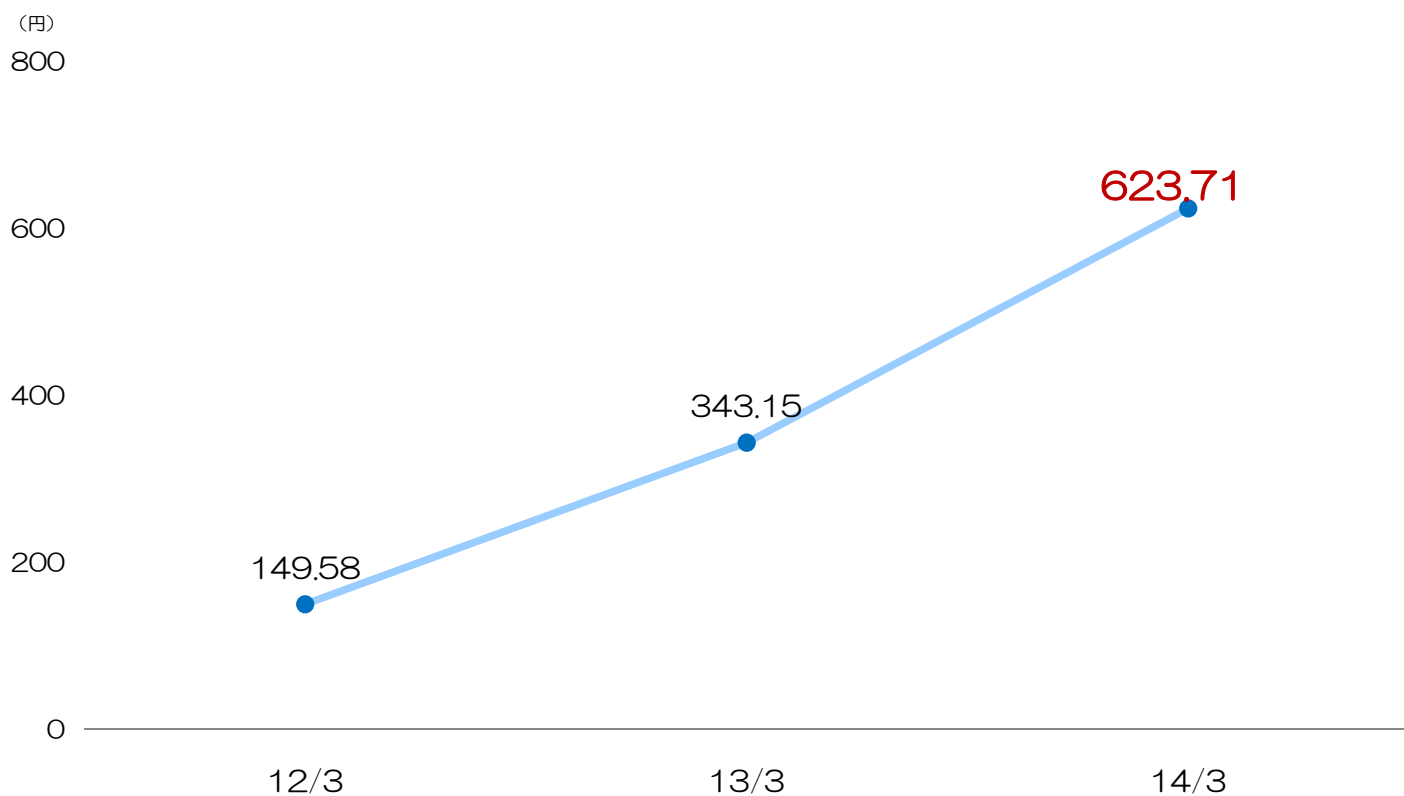
400



12/3、13/3に「メディア広告事業」を含んでいます。

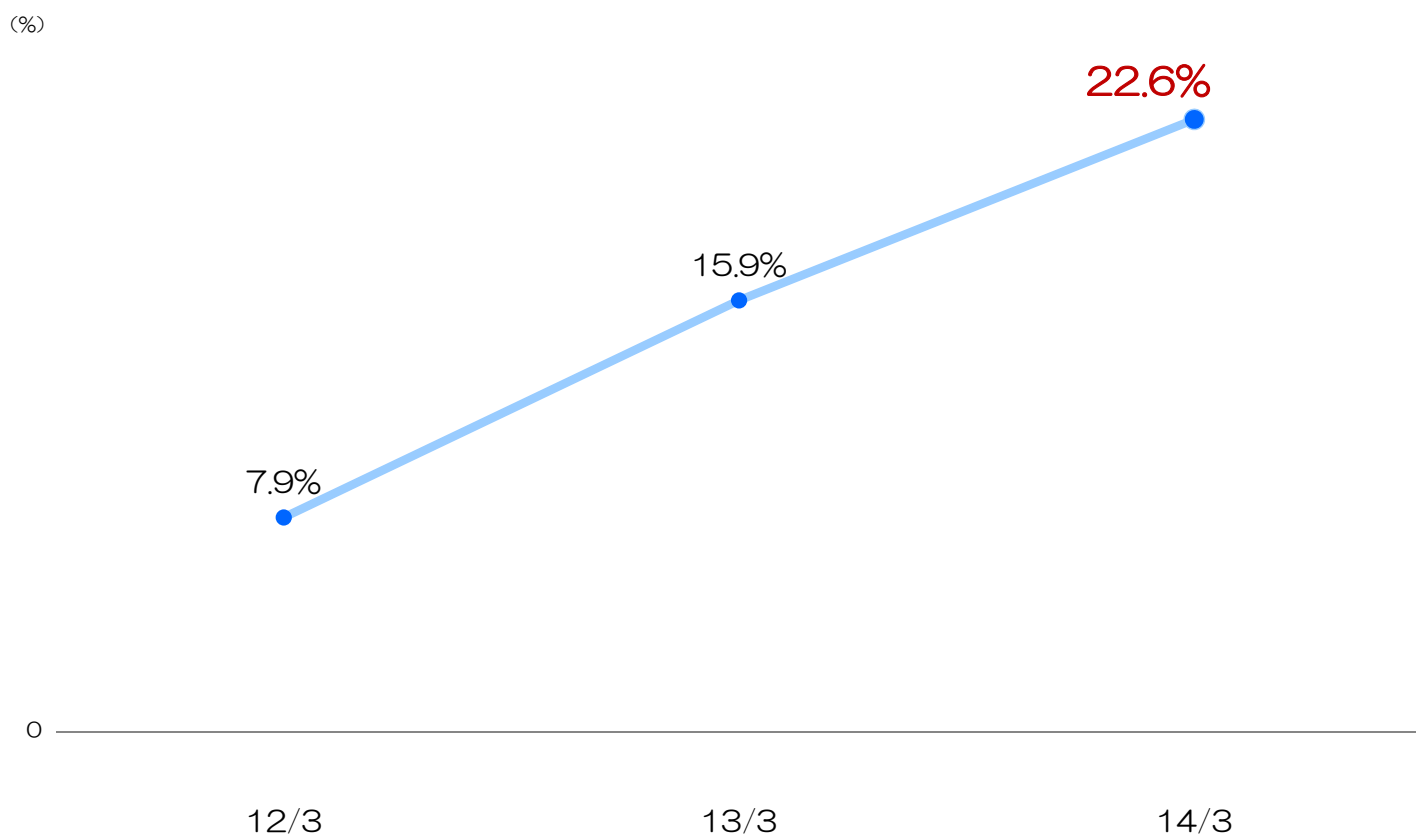
3

1株当たり当期純利益推移



4

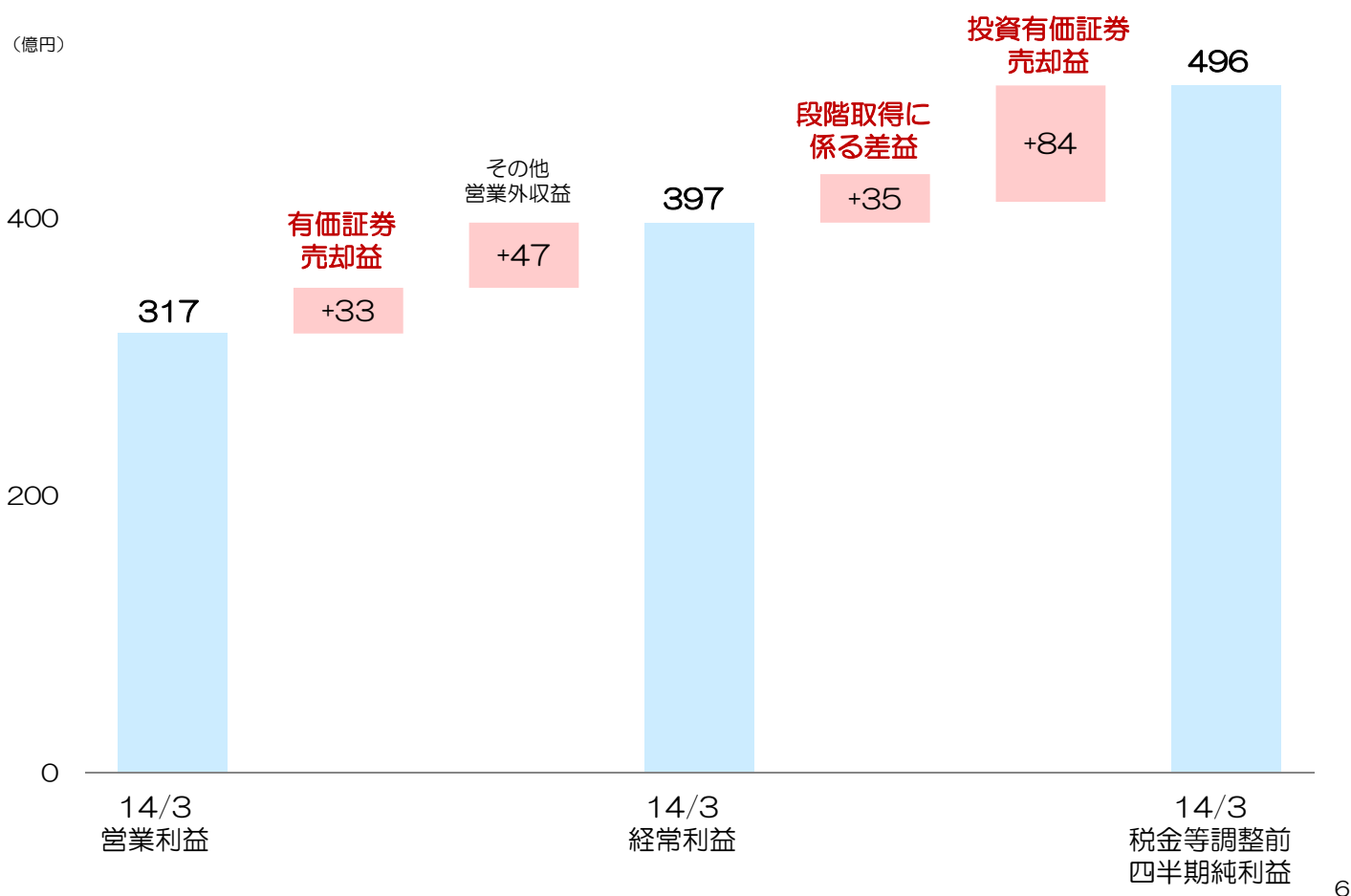
自己資本利益率 (ROE)



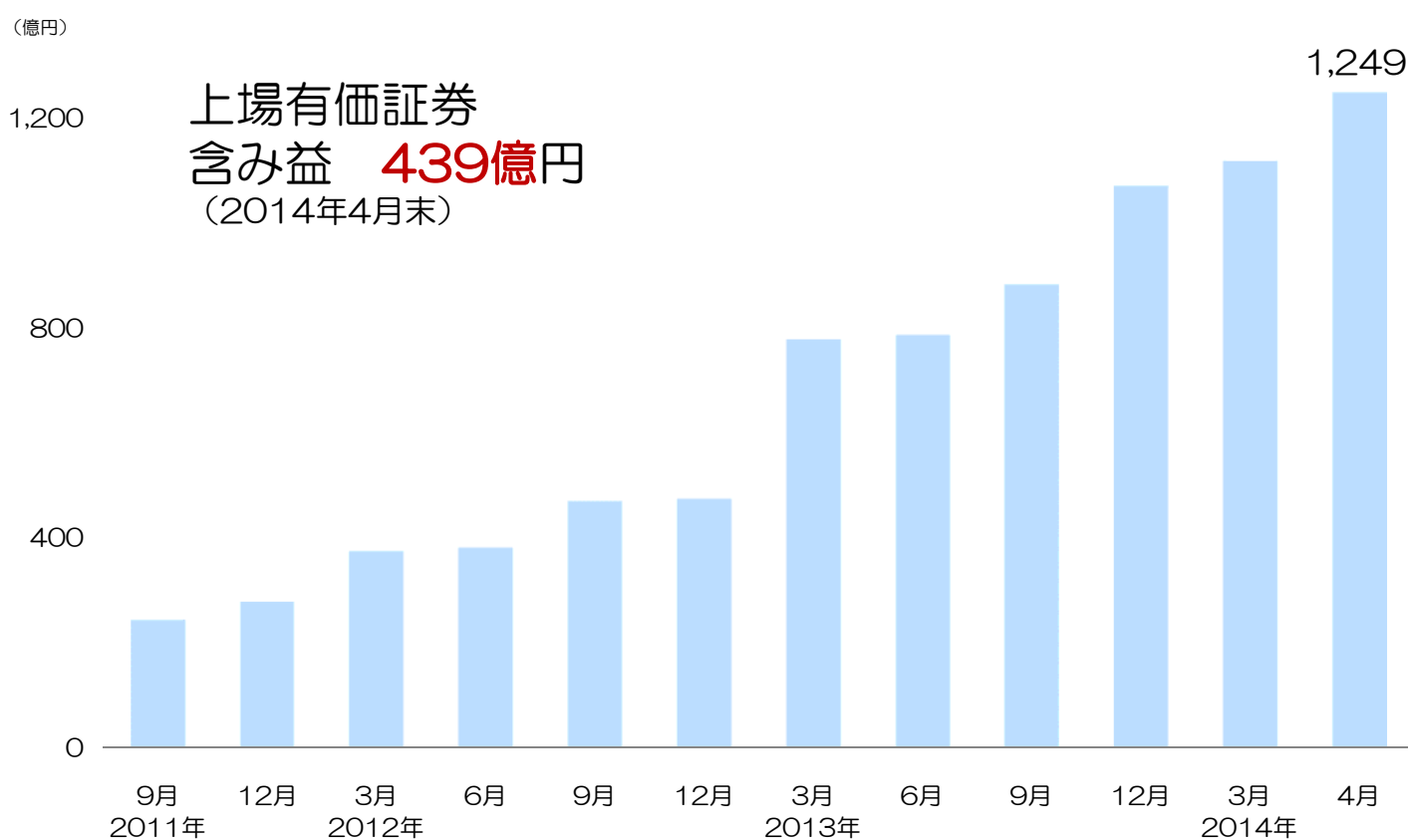
14/3 (予想) に、現時点までの自己株式追加取得分 約220億円と年間配当予想額を加味しております。

5

営業外・特別利益内訳



純現金資産^(※) 推移



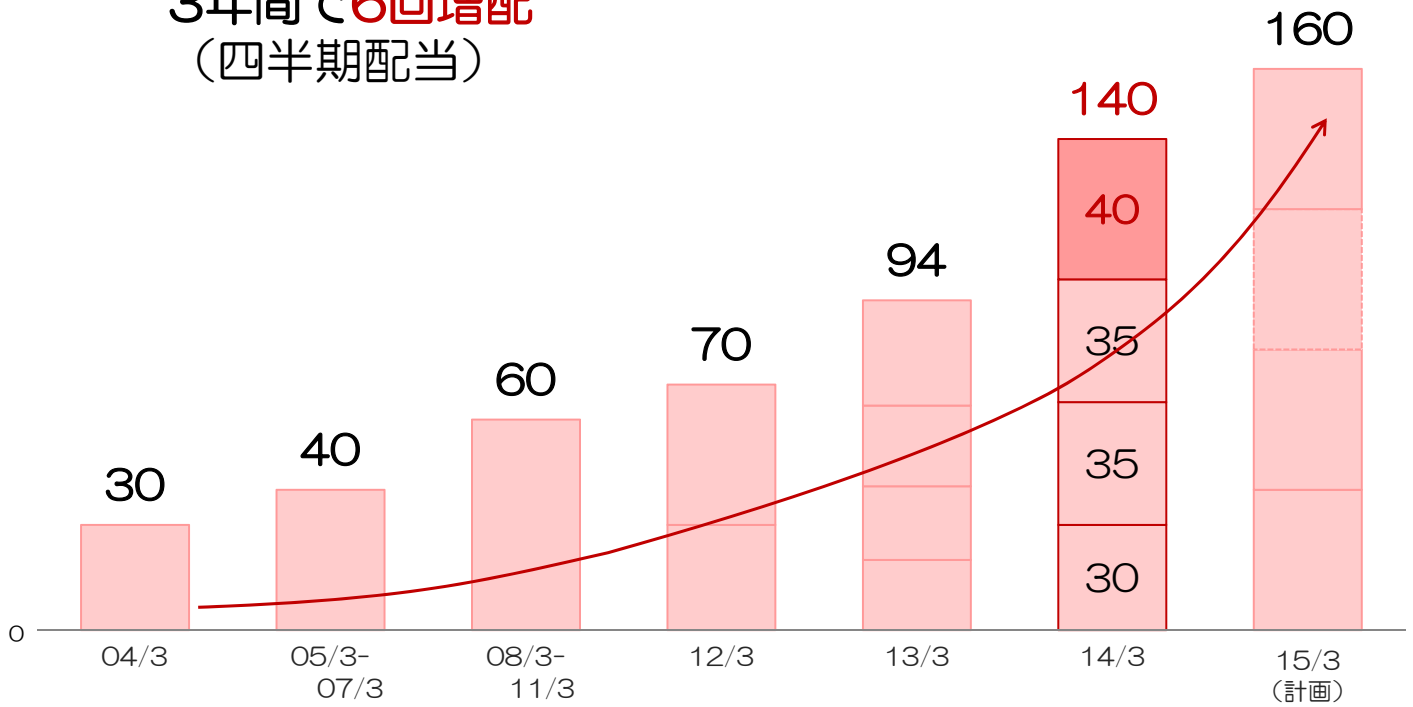
(※) 現金同等資産 (上場有価証券含む) - 有利子負債

株主還元①

(円)

1株当たり配当金額 (通期)

3年間で6回増配
(四半期配当)



8

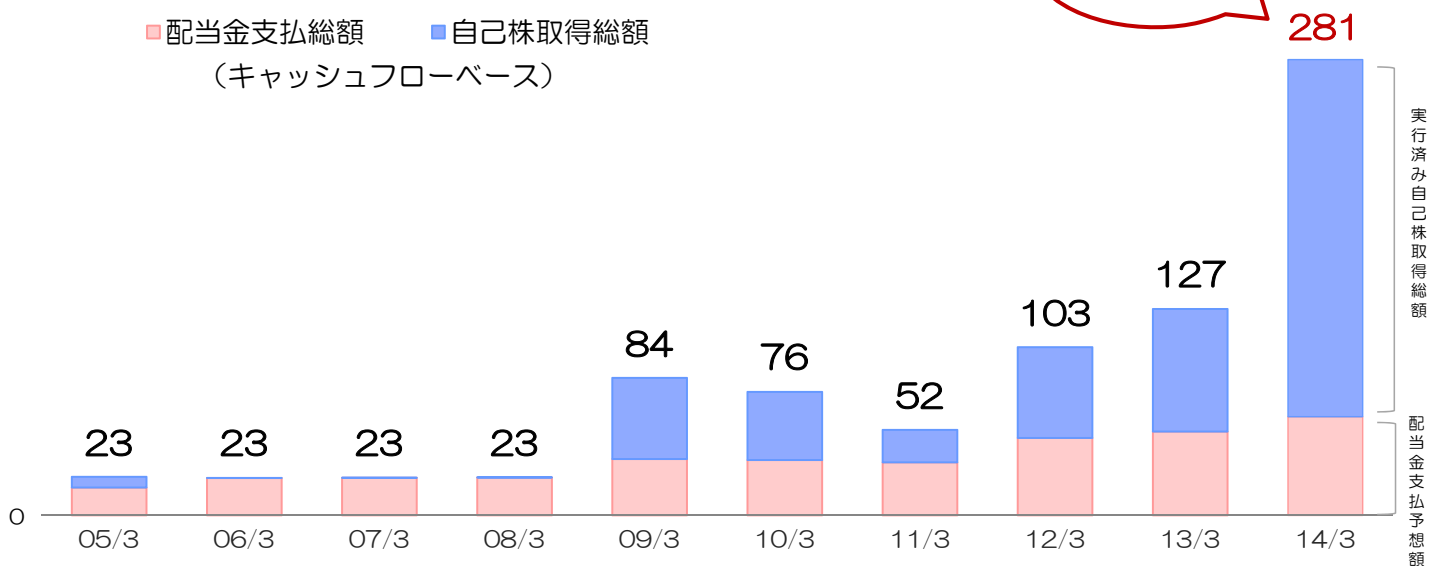
株主還元②

(億円)

株主還元総額 (通期)

■ 配当金支払総額 ■ 自己株取得総額
(キャッシュフローベース)

前期(13/3)の
当期純利益に対する
総還元性向は166%



220億円の自己株式取得、
560万株の自己株式消却を実行

9

連結キャッシュフロー

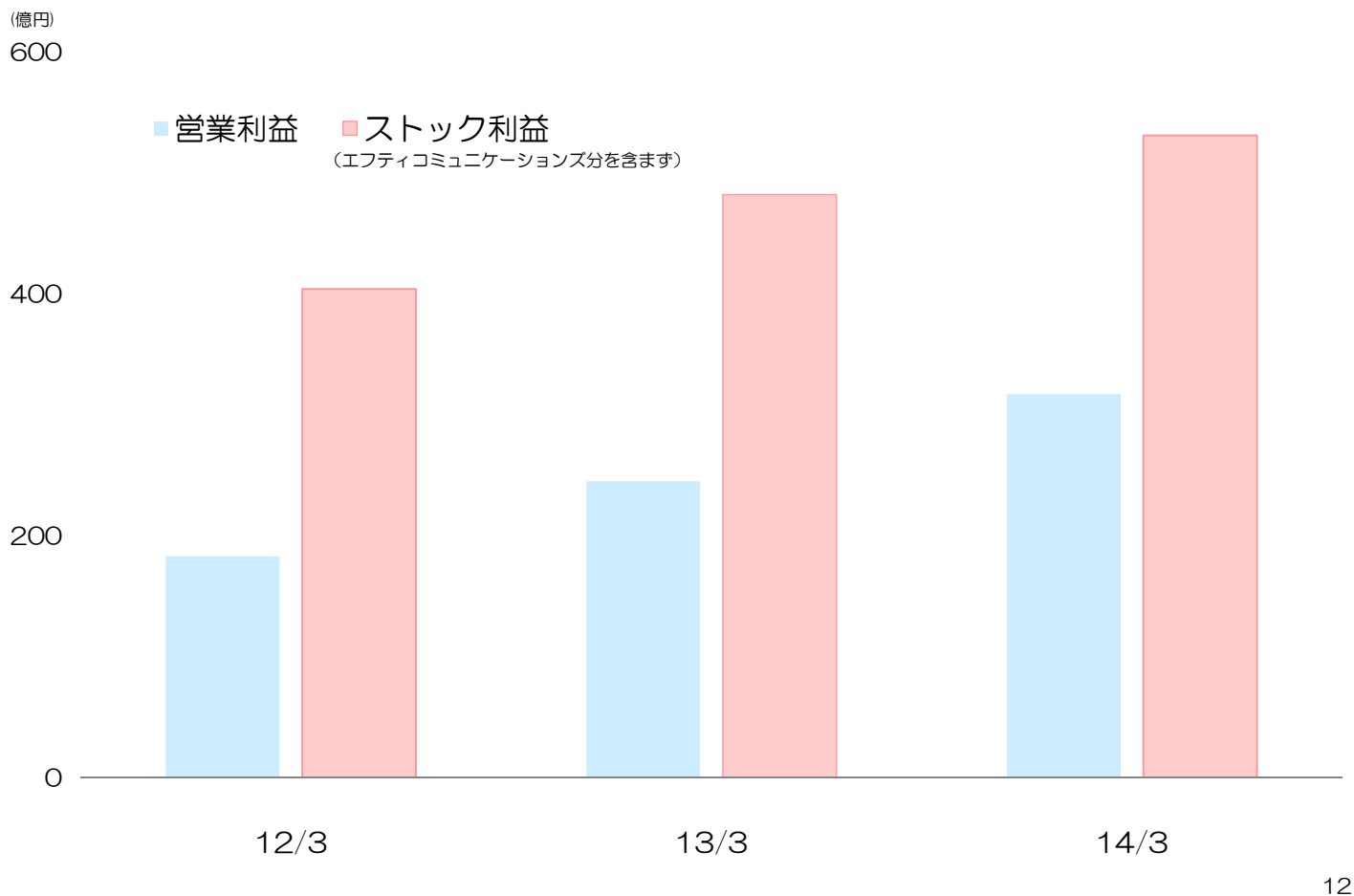
(億円)	2013/3	2014/3	増減
営業活動による キャッシュ・フロー	210	275	+64
投資活動による キャッシュ・フロー	▲53	▲237	▲183
フリー・キャッシュ・フロー	156	37	▲118
財務活動による キャッシュ・フロー	▲176	16	192

10

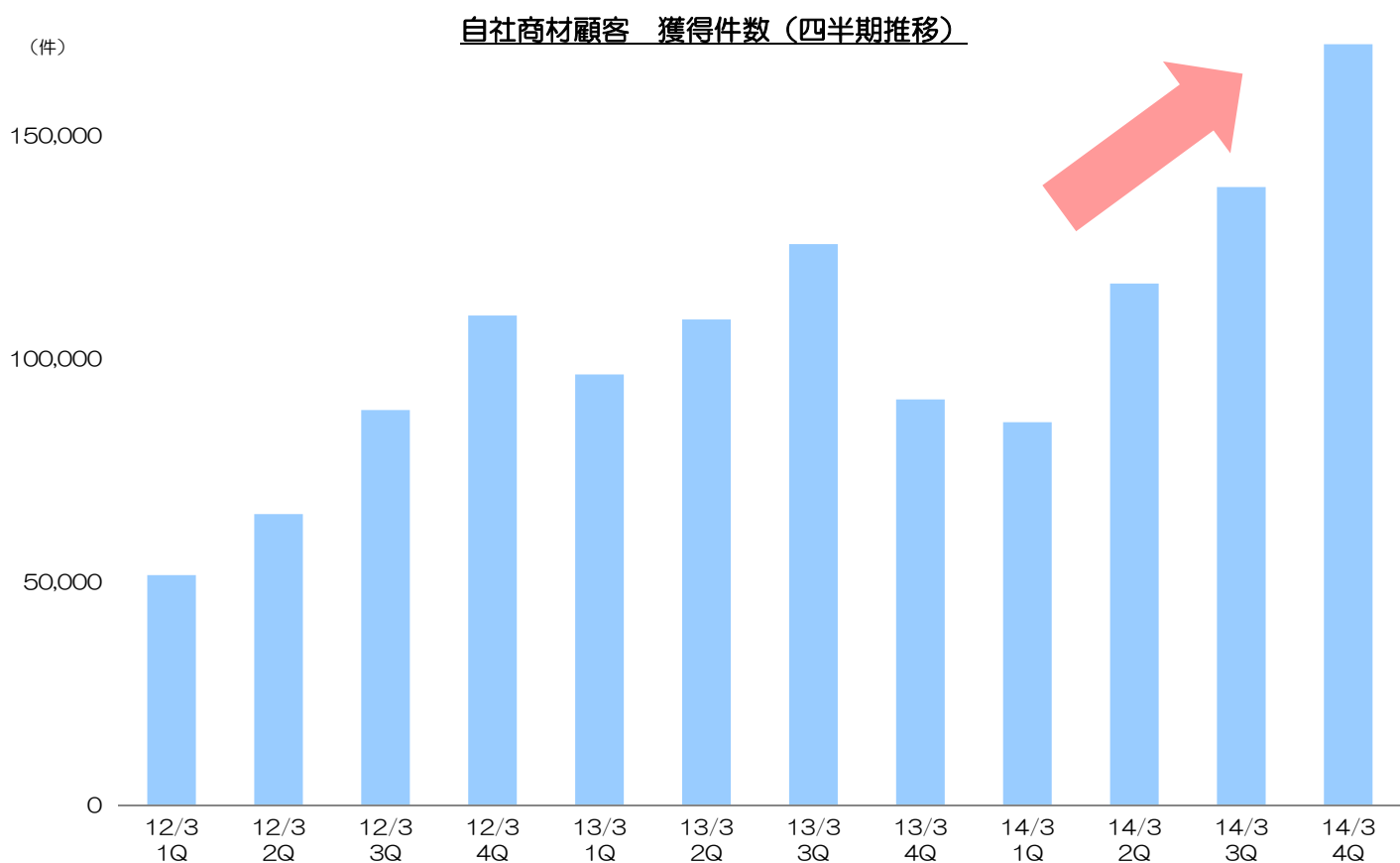
事業の取り組み

11

ストック利益推移

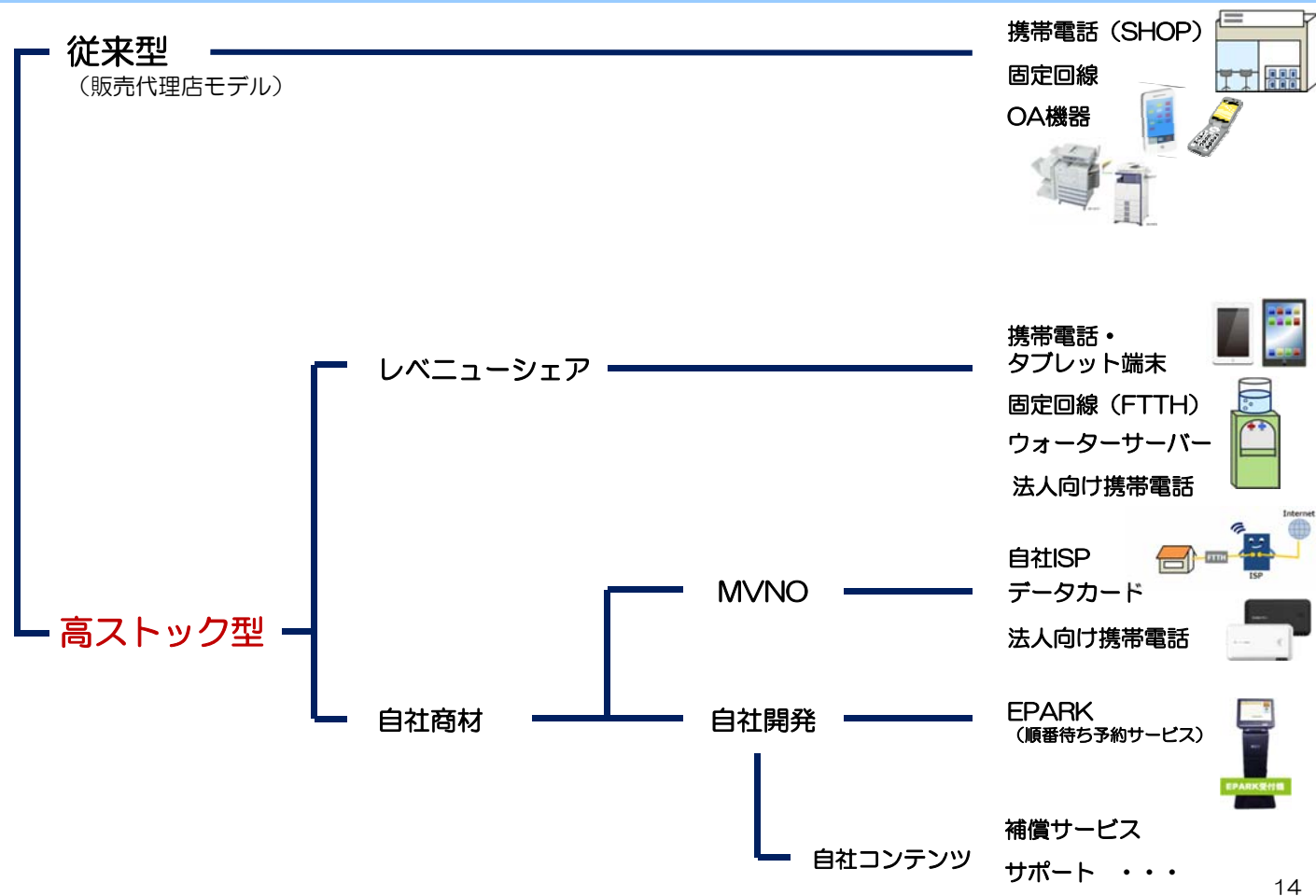


自社商材顧客^(※)獲得推移



自社商材顧客 = 自社ISP、データカード、法人携帯 (MVNO)、ITソリューションサービス

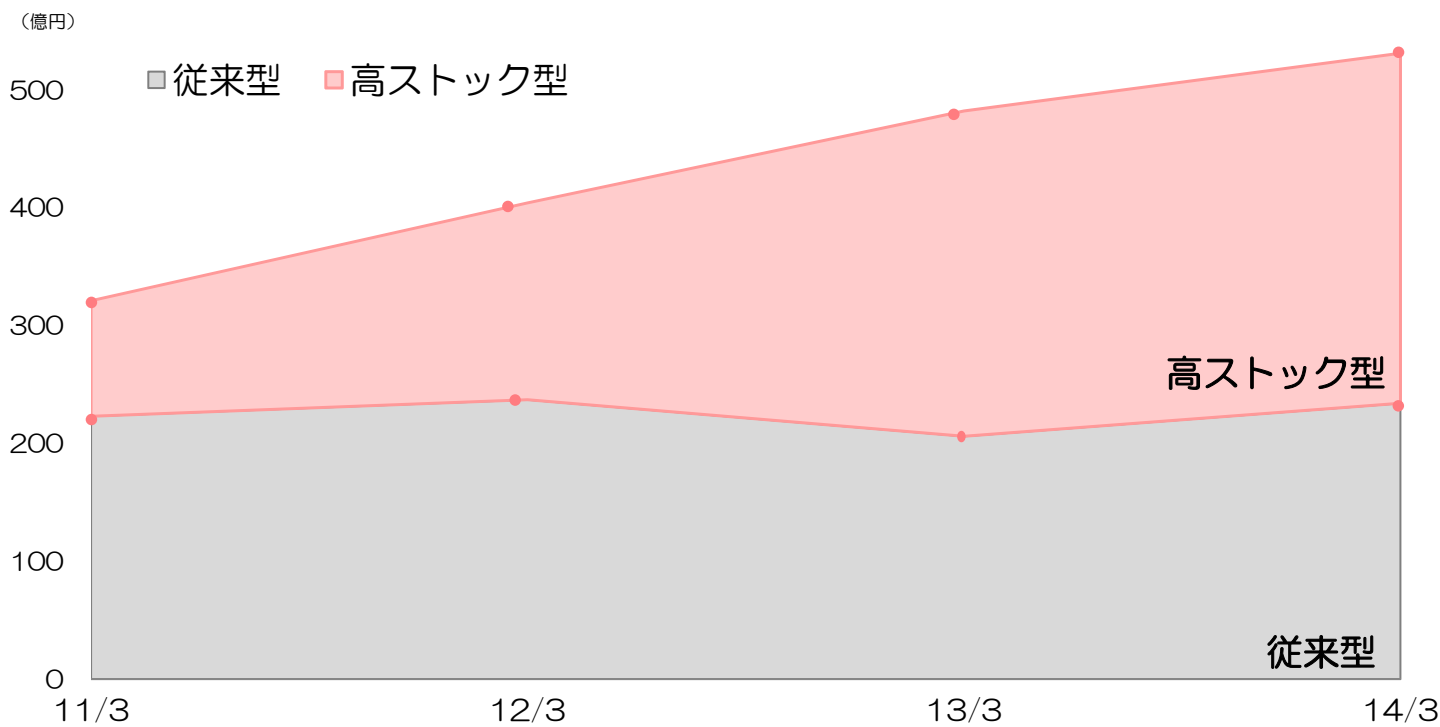
高ストック商材の取り組み：①商材構成図



②特徴

	独自の強み	収益モデル	方向性
従来型	—	<p>販売 (契約) 時 一時金収入 多い</p> <p>1ヶ月目 2ヶ月目 3ヶ月目 4ヶ月目 5ヶ月目 ...</p> <p>ARPUに対するストック利益 少ない</p>	現状維持
高ストック型	<p>商品</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 独自商材、 ・ 自社コンテンツ <p>販売チャネル</p> <p>中小企業向け</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 訪問販売 ・ テレマーケティング 	<p>販売 (契約) 時 一時金収入 少ない (先行赤字)</p> <p>1ヶ月目 2ヶ月目 3ヶ月目 4ヶ月目 5ヶ月目 ...</p> <p>ARPUに対するストック利益 多い</p>	拡大中

③ストック利益に占める高ストック商材の割合



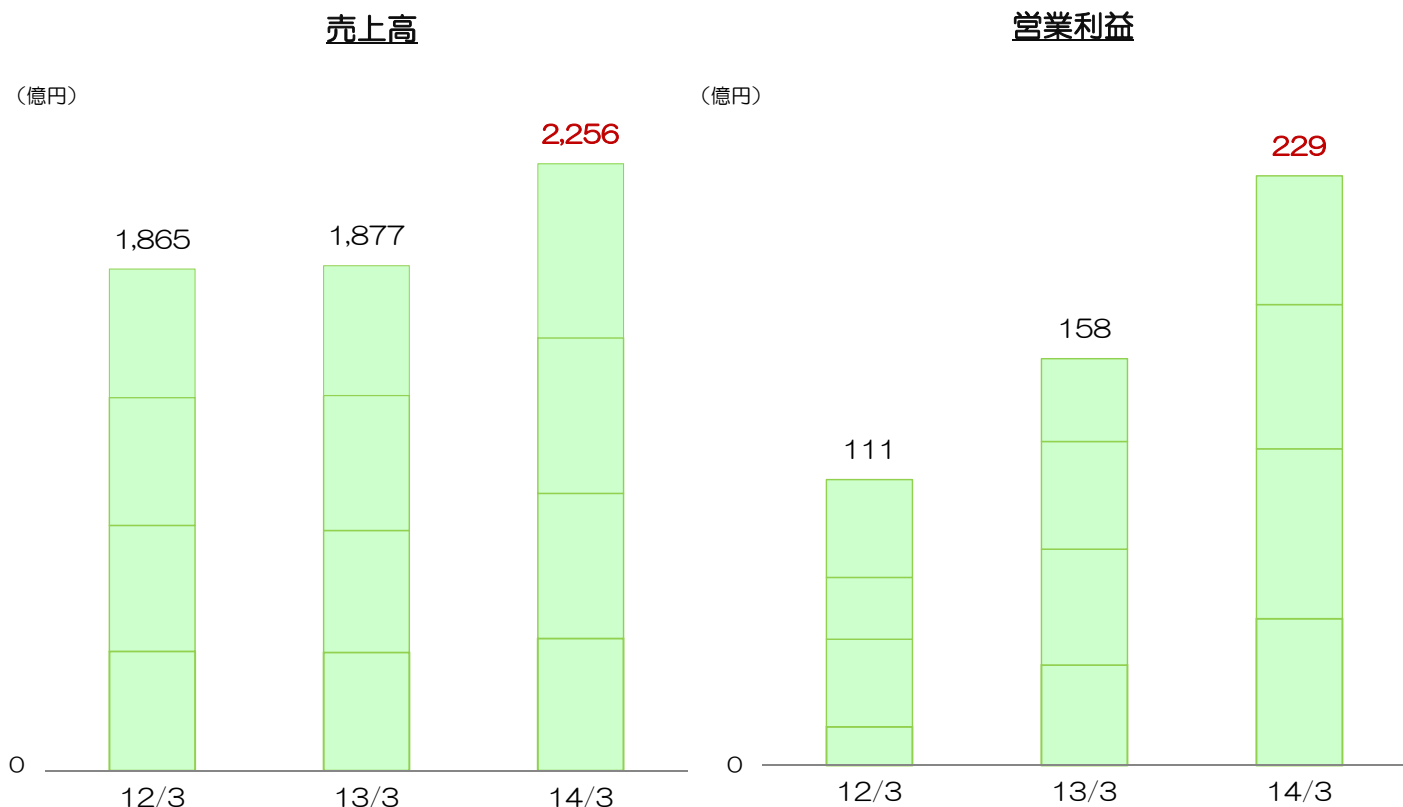
ストック利益および営業利益の伸びをけん引

16

法人事業

17

法人事業 業績推移



12/3 3Q、13/3 3Qに「メディア広告事業」を含んでいます。

法人事業概要

《販売比率》

パートナー 75%
(パートナー数 800社)

直営 25%

《説得型販売網》 (連結)

営業拠点

75拠点

コールセンター

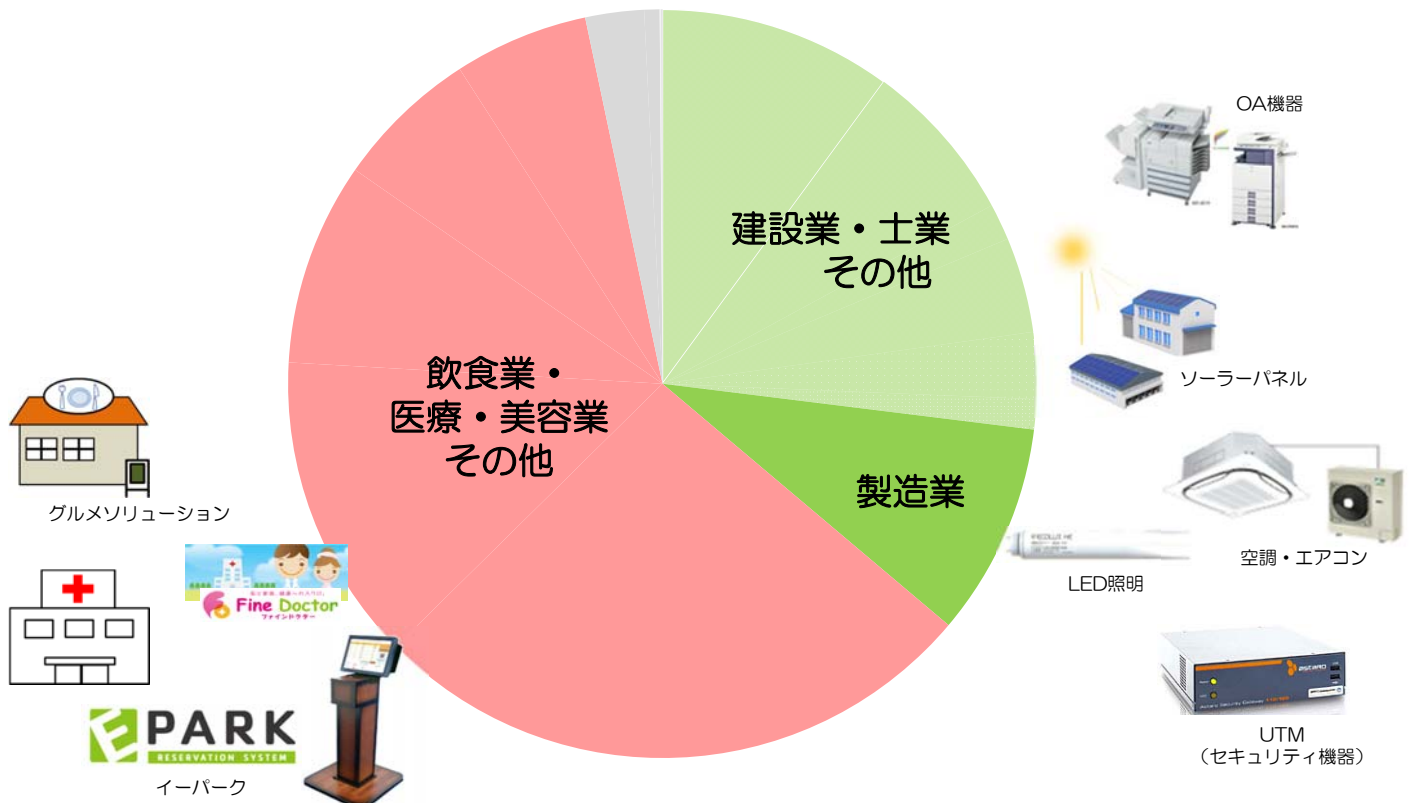
31拠点

商材・サービス	販売チャネル		収益モデル
FTTH・ISP	テレマ	Web	VNO (ISP)
データカード	テレマ	Web	MVNO
法人携帯・タブレット端末	訪問販売		レベニューシェア MVNO
OA機器	訪問販売		代理店
LED	訪問販売		代理店
ITソリューション	訪問販売		自社商材

⋮

業種別ソリューション① (通信商材以外)

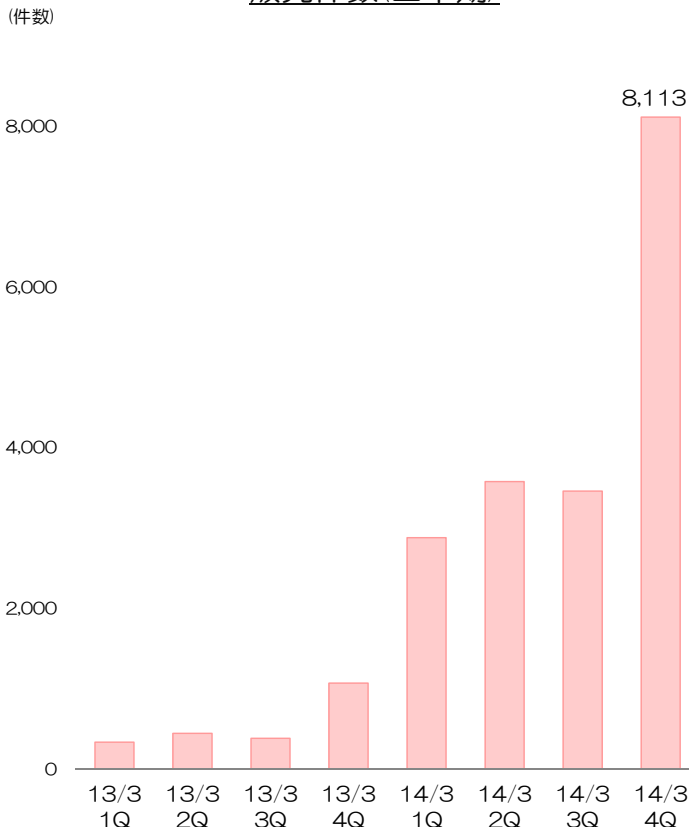
業種別中小企業事業所数 (730万事業所)
(非1次産業除く)



中小企業庁 「産業別規模別事業所・企業数 (2009年)」

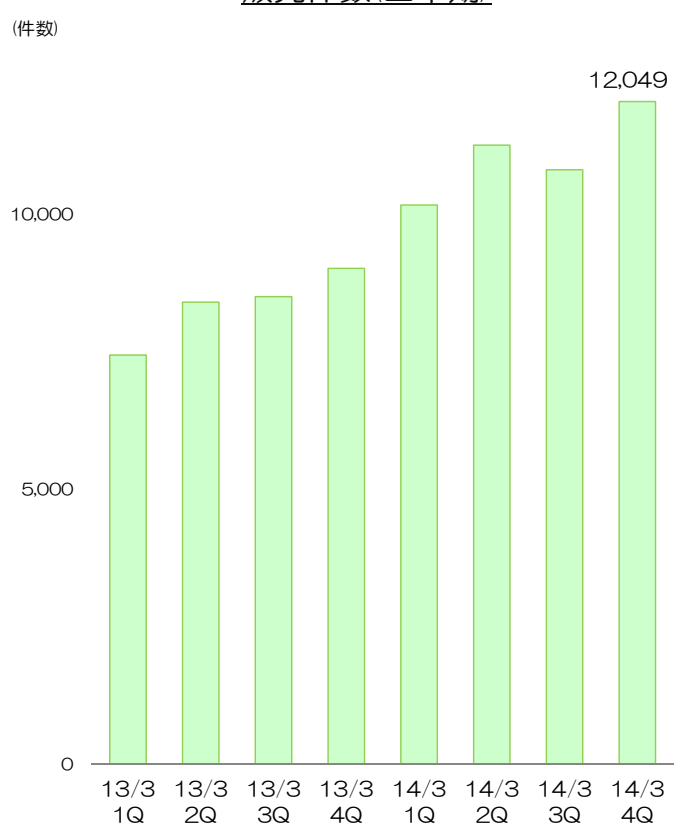
業種別ソリューション② (通信商材以外)

飲食業・医療・美容事業者向け商材^{※1}
販売件数(四半期)



※1 EPARK+グルメソリューション

オフィス・製造業向け商材^{※2}
販売件数(四半期)

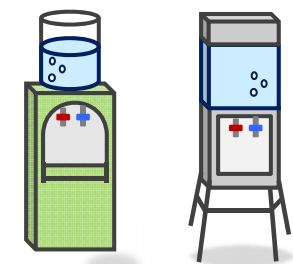


※2 OA機器、LED照明 (件あたり)、エアコン、ソーラーパネル、UTM 21

宅配水事業 (ストック・レベニューシェア)

テレマーケティングによる
ウォーターサーバー販売を拡大。

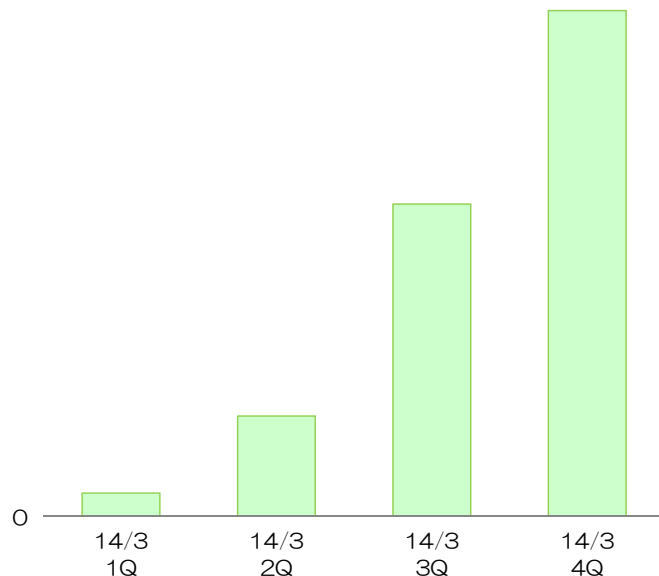
複数のサプライヤーの商品を取扱い。
ボトルタンク利用料からの継続収益。



※日本流通産業新聞より抜粋

宅配水販売件数(四半期)

(件)



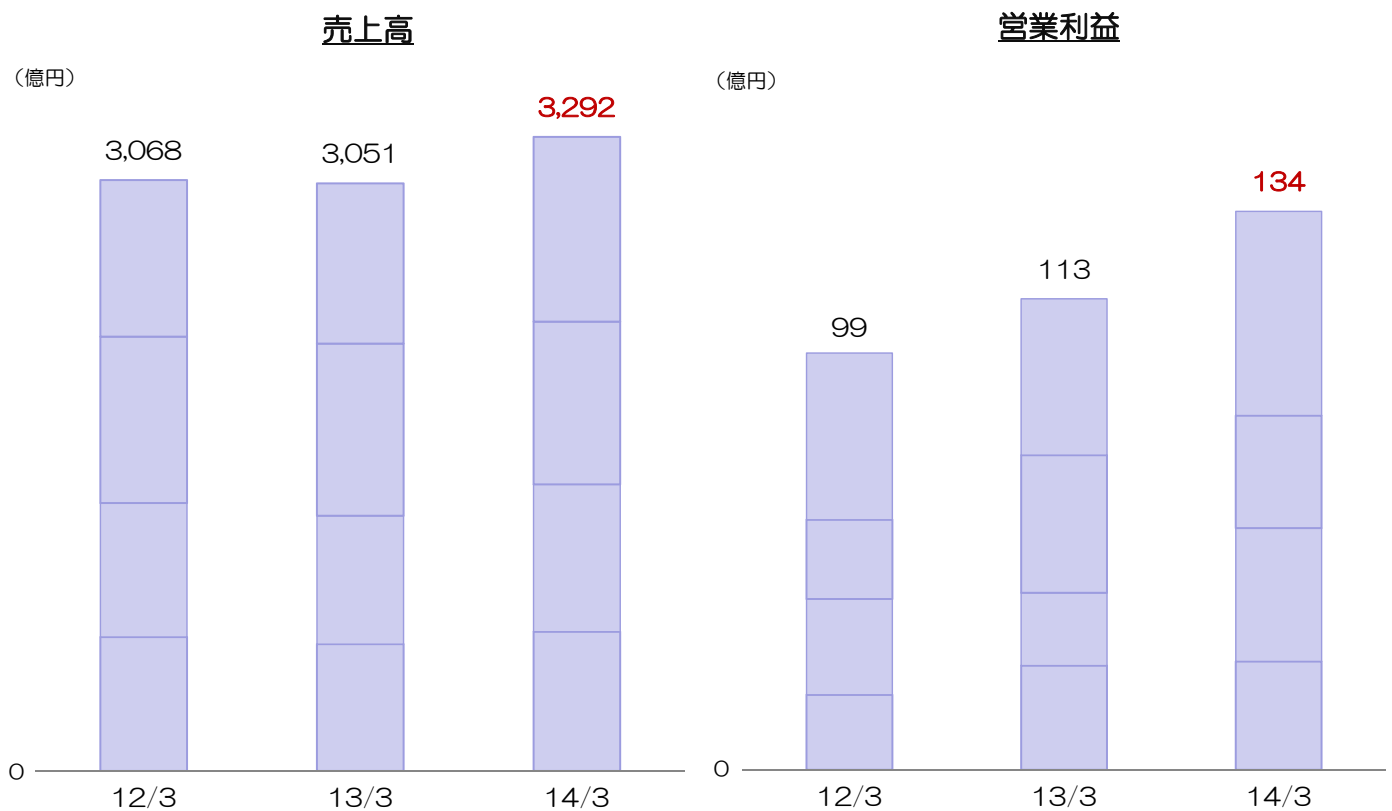
四半期獲得数7,000件を突破

もっとも利回りの良い商材・販売網を拡大



SHOP事業

SHOP事業 業績推移



SHOP事業概要

《販売比率》



《店舗型販売網》

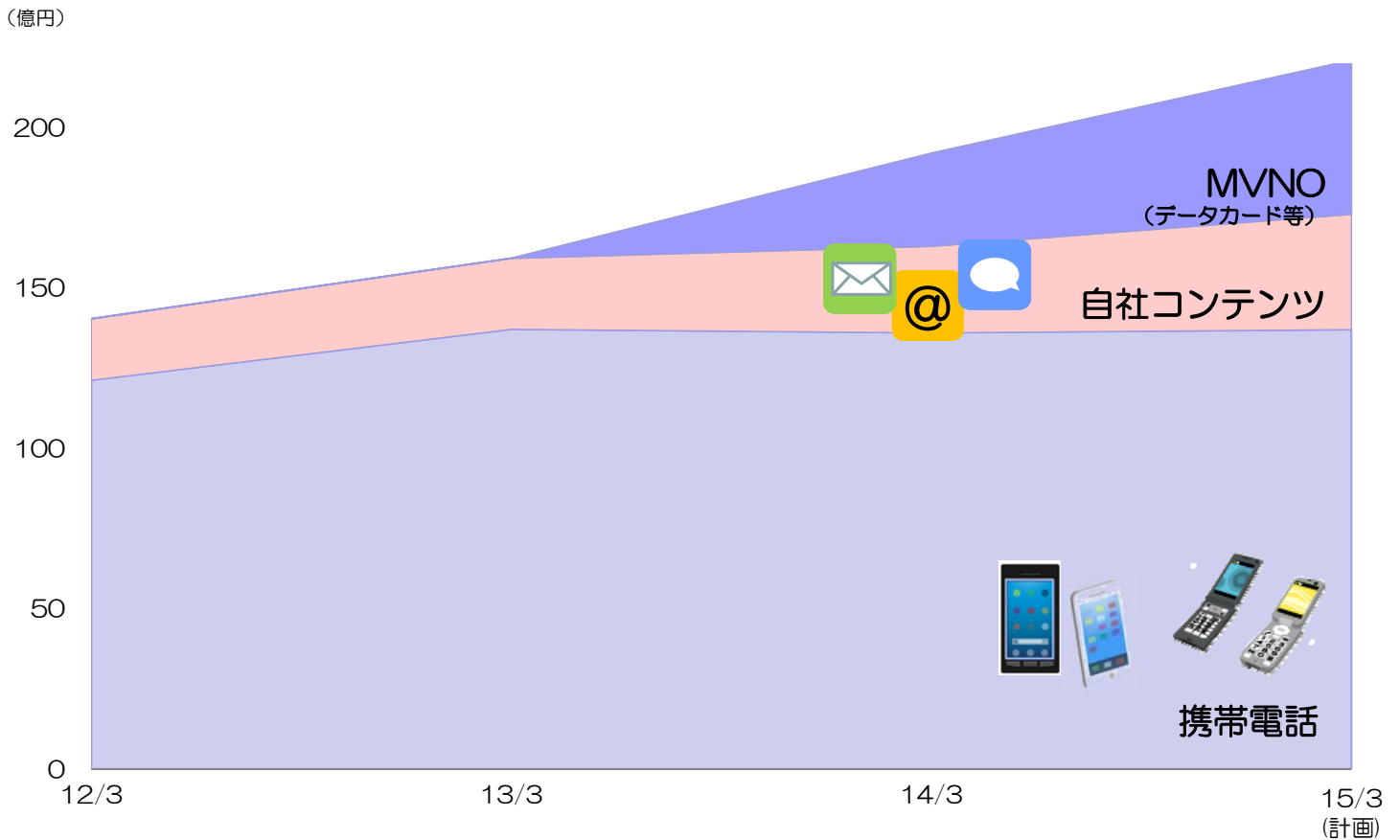
携帯電話ショップ

2,162店舗



商材・サービス	販売チャネル	収益モデル
携帯電話	店舗	代理店
データカード	店舗	MVNO
コンテンツ	店舗	自社・代理店

SHOP事業 ストック利益推移

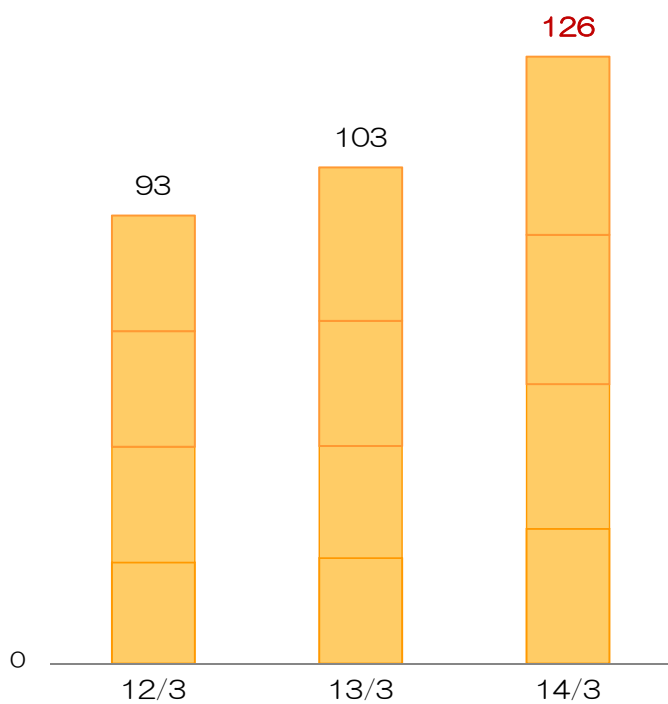


保険事業

テレマーケティングによる保険販売順調

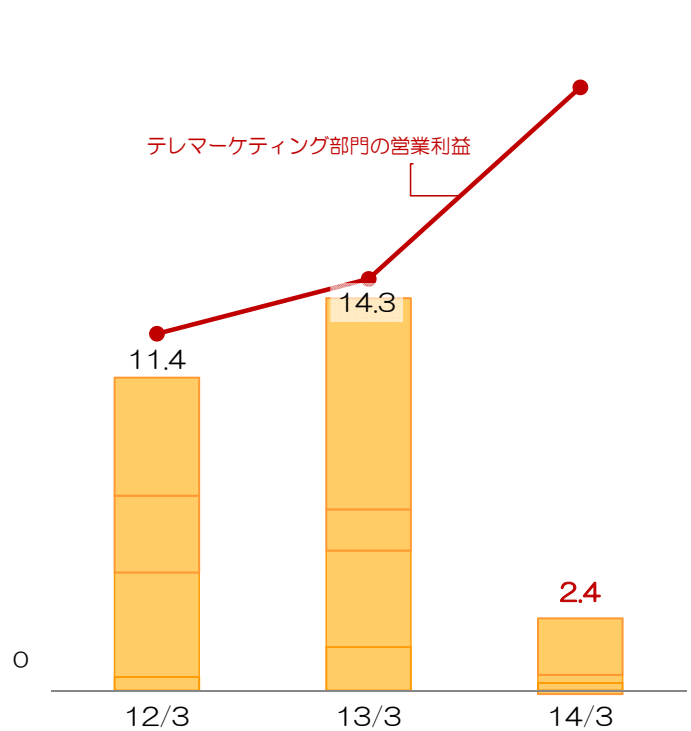
売上高

(億円)



営業利益

(億円)



2015年3月期 業績予想

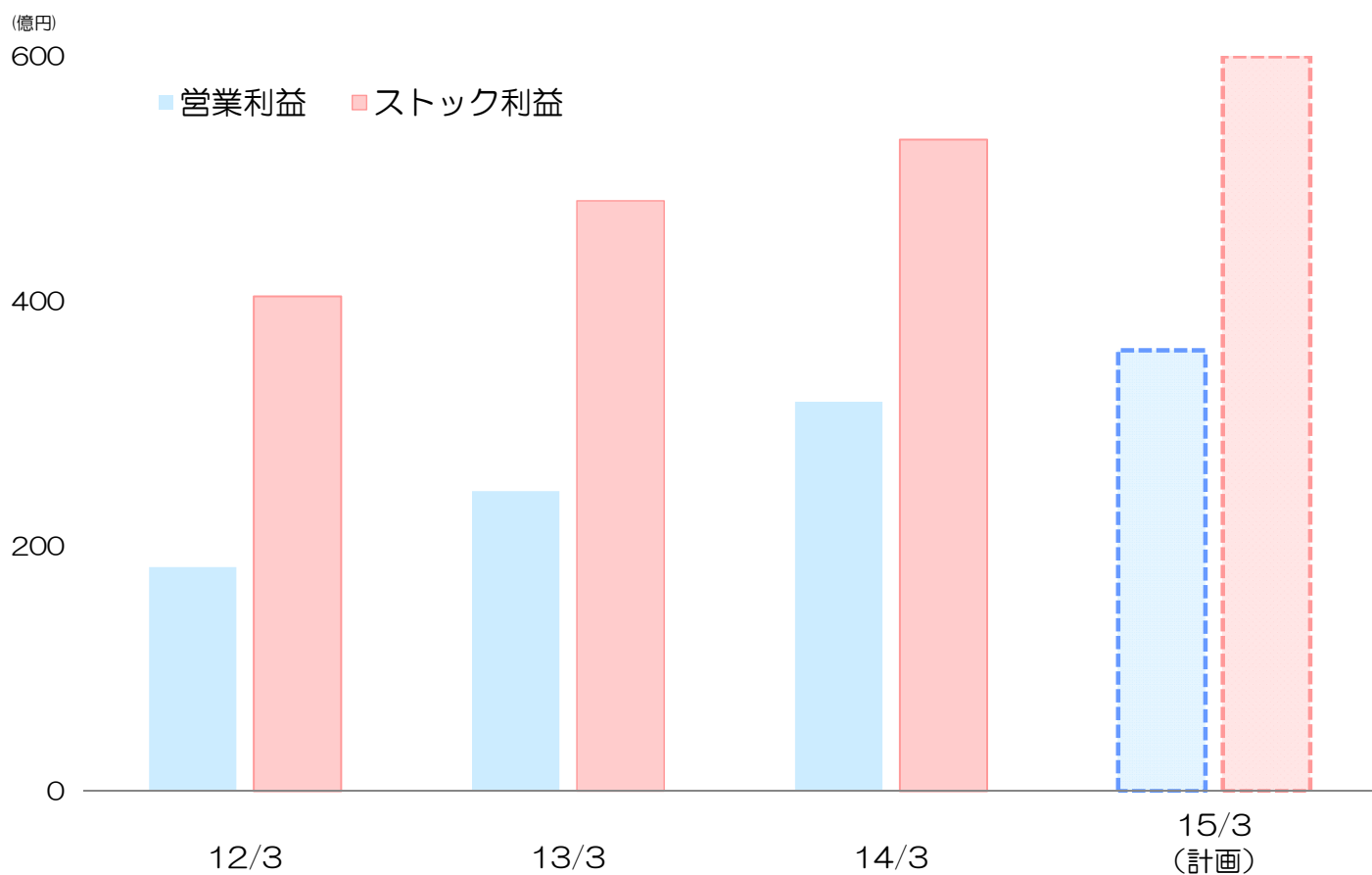
30

2015年3月期 業績予想

(億円)	2013年3月期 実績	2014年3月期 実績	2015年3月期 予想	前年同期比	2015年3月期 第2四半期累計 予想
売上高	5,003	5,653	5,800	103%	2,400
営業利益	245	317	360	113%	150
経常利益	271	396	380	96%	165
当期純利益	168	296	220	75%	80
1株当たり 当期純利益 (円)	343.15	621.28	480.84	77%	174.85

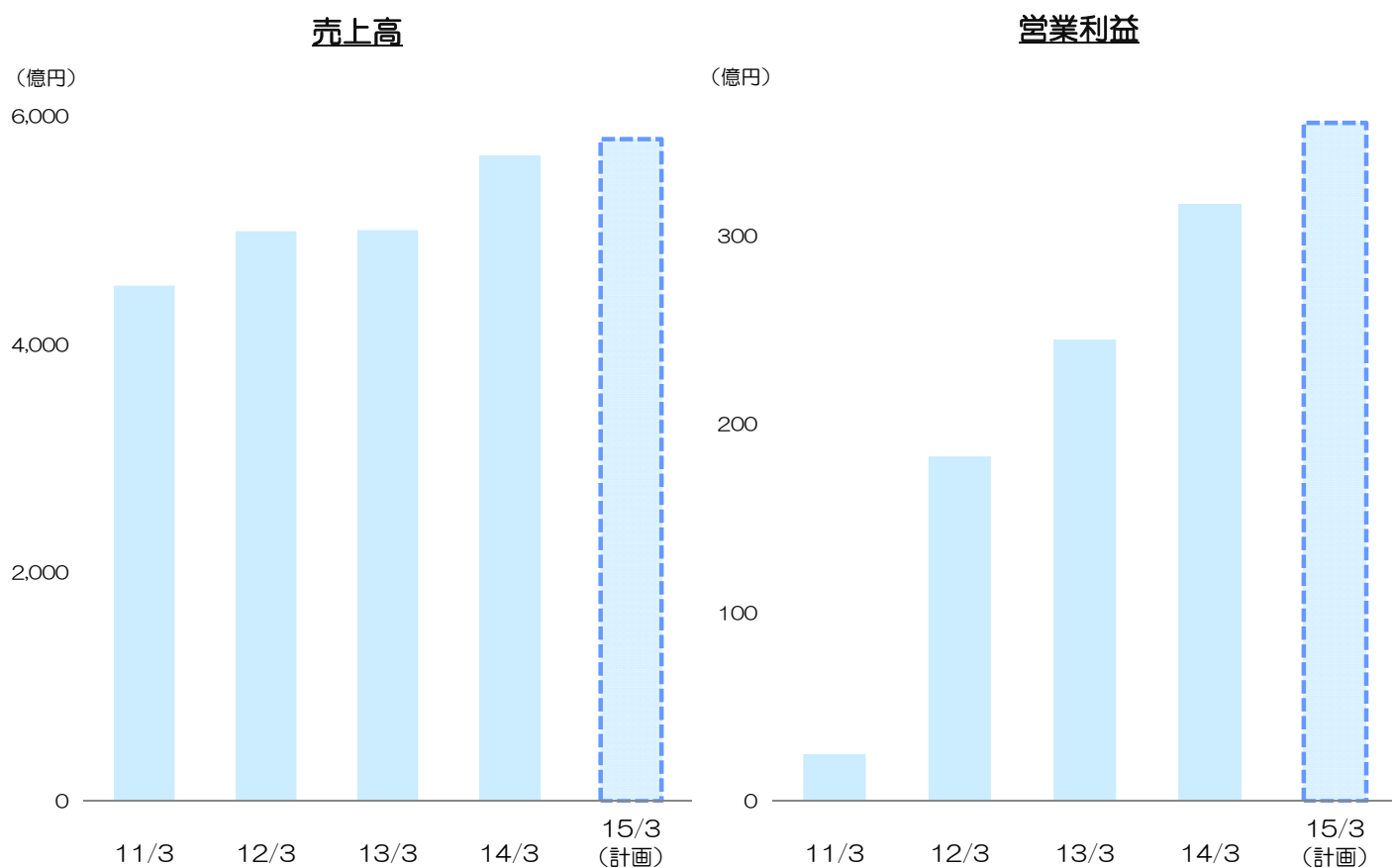
31

ストック利益計画



32

売上高・営業利益 5カ年推移



33

連結P/L 前期比較

(億円)	2013年3月期 実績	2014年3月期 実績	増減	前年同期比
売上高	5,003	5,651	+648	112%
売上総利益	2,270	2,702	+431	119%
売上総利益率 (%)	45.4%	47.8%	+2.4%	
粗利 (※販売手数料除外後)	884	1,103	+219	124%
粗利率 (%)	17.7%	19.5%	+1.8%	
営業利益	245	317	+71	129%
営業利益率 (%)	4.9%	5.6%	+0.7%	
経常利益	271	397	+125	146%
税引前当期純利益	274	496	+221	180%
当期純利益	168	293	+124	173%
1株当たり 当期純利益 (円)	343.15	623.71	+280.56	182%

34

連結B/S 前期比較

2013年3月期

現金及び預金	121億円	有利子負債	290億円
投資有価証券	903億円	支払手形及び買掛金	348億円
有価証券	26億円	未払金	474億円
受取手形及び売掛金	784億円	預り金	74億円
未収金	65億円	その他	87億円
貸付金	82億円	純資産	1,238億円
たな卸資産	137億円		
繰延税金資産	80億円		
有形固定資産	86億円		
無形固定資産	57億円		
その他	114億円		

2014年3月期

現金及び預金	236億円	有利子負債	594億円
投資有価証券	1,331億円	支払手形及び買掛金	482億円
有価証券	7億円	未払金	638億円
受取手形及び売掛金	1,000億円	預り金	16億円
未収金	58億円	その他	221億円
貸付金	122億円	純資産	1,436億円
たな卸資産	172億円		
繰延税金資産	42億円		
有形固定資産	122億円		
無形固定資産	102億円		
その他	196億円		

35



光通信の取組み

9 光通信グループ | 東京都池袋清掃活動 のつく日はクリーン・デイ

clean

2012年12月、豊島区から、環境活動推進団体として、感謝状を授与されました。



東京池袋駅周辺の清潔な社会環境づくりを目標に、毎月9日、19日、29日の9がつく日を「クリーン・デイ」と名づけて、TC（豊島区クリーン化計画）チームが1日をかけて池袋周辺の清掃活動を行っています。

◆女性従業員向け社内報「サブリ」創刊

women

働く女性を応援する社内報「サブリ」を創刊いたしました。

全国の光通信グループで活躍する女性社員のインタビューやアンケート、悩み相談室などが掲載されています。また、育児と仕事を両立するための育児支援制度も充実しており、女性従業員が働きやすい職場環境を整えています。



eco-friendly

◆LED導入

2011年5月より、自社ビル内にLED照明の導入を行っており、環境保護・節電対策に努めております。

◆No More Paper

全社ペーパーレスプロジェクトを実施し、社内会議やミーティングでは、タブレットPCやプロジェクターを活用。ペーパーレス化を図っています。



welfare

◆使用済み切手回収を開始

2013年3月より、光通信グループに届く郵便物の使用済み切手を回収し、本社がある東京都豊島区の社会福祉協議会への寄付活動を開始いたしました。

◆ペットボトルキャップの回収

エコキャップ推進協会の活動にも賛同しており、世界の子供たちにワクチンを届けるためペットボトルのキャップを回収しています。

2014年3月時点で、累計218万個以上を回収しております。



本資料に関するご注意

免責事項

本資料に記載の内容は、過去及び現在の事実に関するものを除き、当社が現時点で入手可能な情報及び仮説に基づいて判断されたものであり、当該仮説や判断に含まれる不確定要素や、将来の経済環境の変化等により影響を受ける可能性があり、結果として当社および当社グループの将来の業績と異なる可能性があります。

なお、本資料における将来情報に関する記述は上記のとおり本資料の日付（またはそこに別途明記された日付）時点のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに随時更新するという義務も方針も有しておりません。

また、本資料に記載されている当社ないし当グループ以外の企業等にかかわる情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。

本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

インサイダー取引に関するご注意

企業から直接、未公開の重要事実の伝達を受けた投資家（第一次情報受領者）は、当該情報が「公表」される前に株式売買等を行うことが禁じられています（金融商品取引法166条）。

同法施行令第30条等の定めにより、二つ以上の報道機関に対して企業が当該情報を公開してから12時間が経過した時点、または金融証券取引所に通知しかつ内閣府令で定める電磁的方法（TDnetの適時開示情報閲覧サービスおよびEDINET公開WEBサイト）により掲載された時点を以って「公表」されたものとみなされます。

本資料に関する御問い合わせ：
（株）光通信 財務部広報・IR課 TEL：03-5951-3718 FAX：03-5951-9425
E-mail：info@po.hikari.co.jp